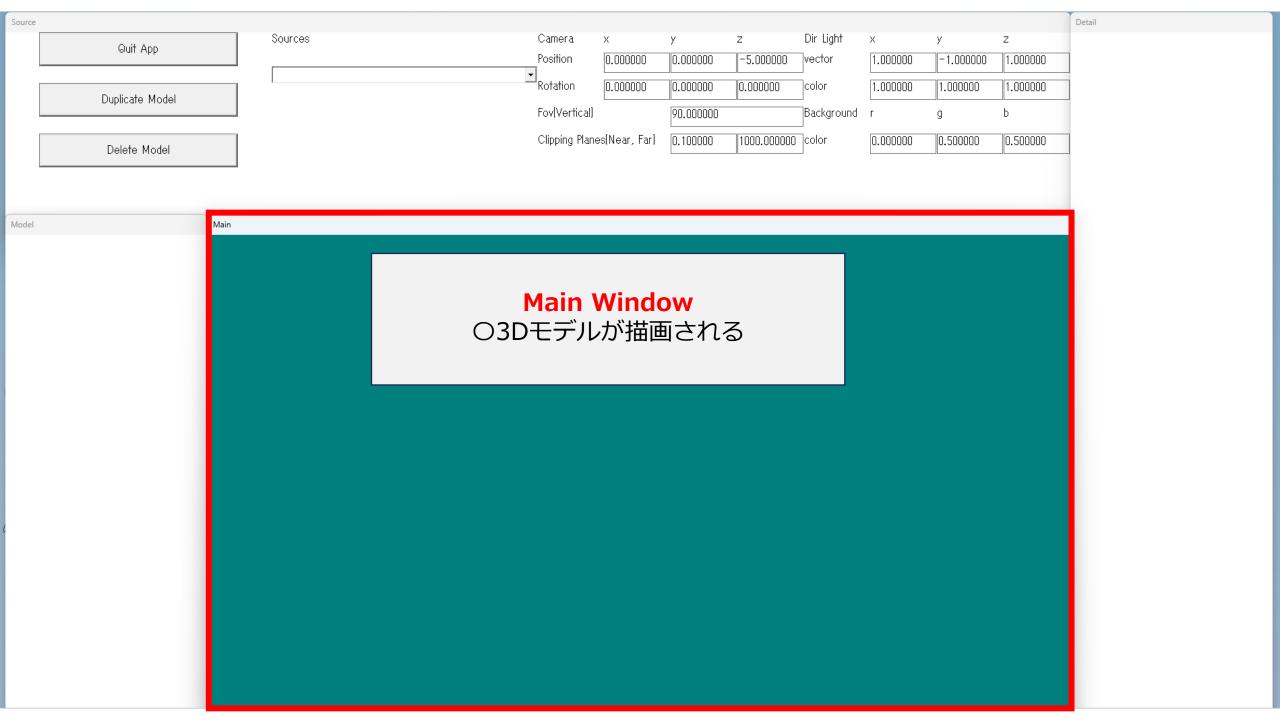
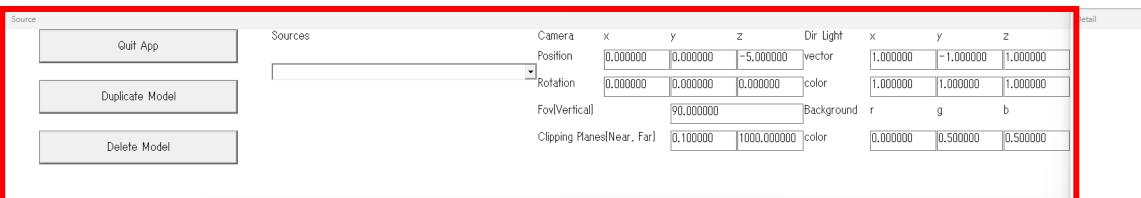
# OBJ File Viewer 画面/操作説明





### **Source Window**

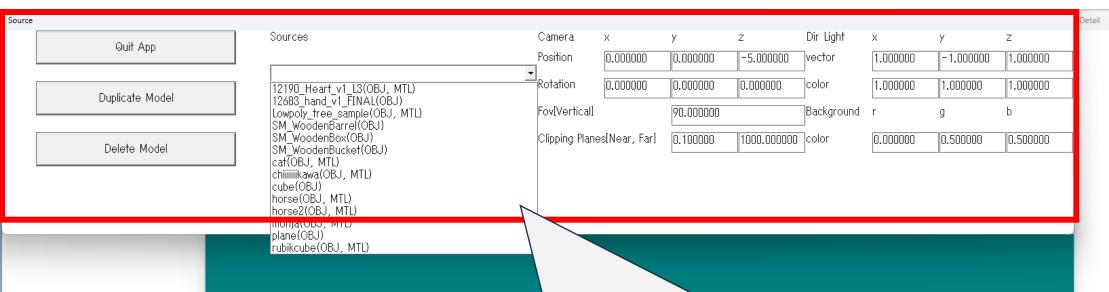
○アプリの終了/3Dモデルの複製, 削除を行う ○新しく描画する3Dモデルを選択する ○カメラ/ライト/背景の設定を行う

- ・Quit Appボタン アプリを終了する
- ・Duplicate Modelボタン

Model Windowで選択中の3Dモデルを複製する

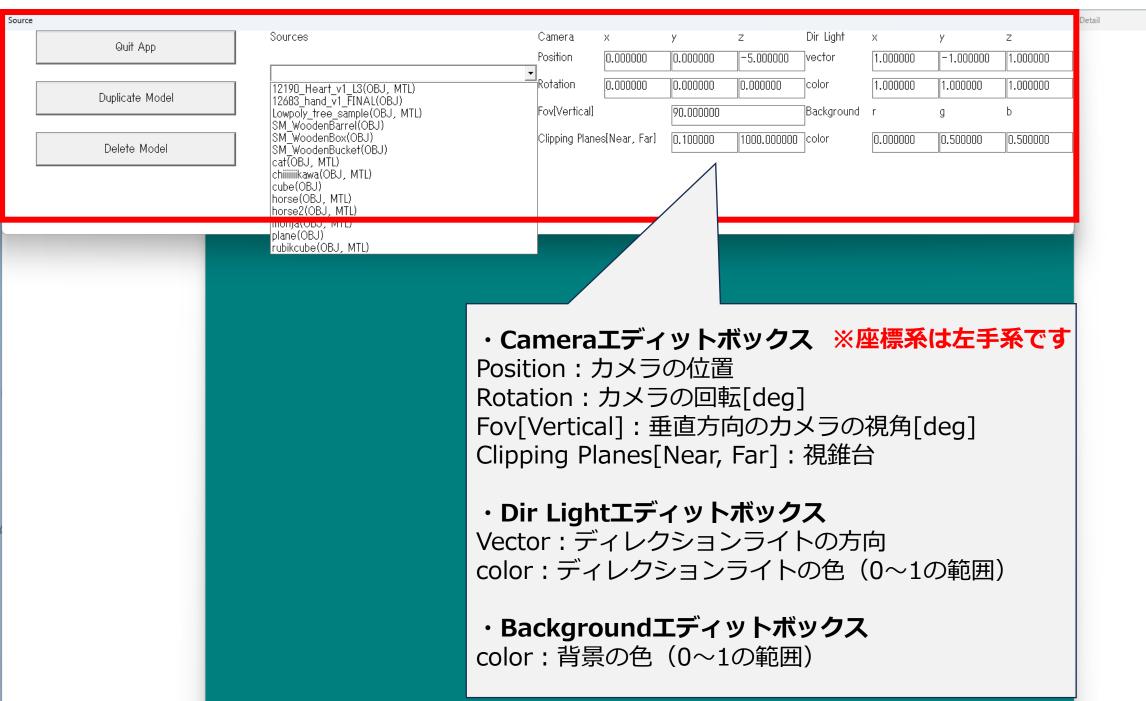
・Delete Modelボタン

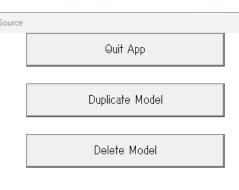
Model Windowで選択中の3Dモデルを削除する



# ・Sourceコンボボックス

- /modelフォルダ内にあるobjファイル名を表示する
- objファイルと同名のmtlファイルが存在する場合、 カッコ内にMLTとも表示される
- リストボックスをクリックすると選択された3Dモデルのパースが行われ、Main Windowに描画される





Lowpoly tree sample

## **Model Window**

○描画している3Dモデルを表示する
○選択している3DモデルはSource Windowで
複製や削除が可能である
○選択しているモデル又はサブモデルの設定が
Detail Windowに表示される

- ・ Modelツリービュー
- 3Dモデルを階層構造で表示する
- 3Dモデルの下の階層は**サブモデル**である



				Detail				
Dir Light	Х	У	Z	Model:h	Model : horse			
vector	1.000000	-1.000000	1.000000	SRT	Х	у	z	
color	1.000000	1.000000	1.000000	Position	2.000000	0.000000	0.000000	
Background	r	g	Ь	Rotation	0.000000	180.00000	0.000000	
color	0.000000	0.500000	0.500000	Scale	1.000000	1.000000	1.000000	

# サブモデルについて

- objファイルでは使用するマテリアルを 設定することが出来る
- 使用するマテリアル毎にサブモデルという形で区分を行った

